

第 28 回 理学部同窓会役員会 議事録

開催日時：令和 5 年（2023）9 月 9 日 14:00 ～16:30

会議形式：ハイフレックス形式

会場：理学部 2 号館 2 階第一会議室

出席者：役員リスト参照（資料 1、出席者に○）

議事録

報告事項

1. 委員の確認：自己紹介（資料 1：役員及び役職リスト，出席者に○）
2. 各学科同窓会活動について
令和 4 年度の活動報告と今年度の活動予定が各学科同窓会の会長から報告された。
3. 令和 4 年度理学部同窓会の活動が報告された。
（資料 2 令和 5 年発行「第 22 号 理学部だより」の 13 ページ）
 - ・メールマガジン配送状況（2 回、9/12, 10/13）
 - ・理学部デー：むつめ祭開催期間中に、「理学部公開セミナー」が対面で開催された。（資料 2）
 - ・卒業記念品：電波時計（資料 2）
 - ・会費納入案内の配布説明：
入学時に全学レベルで実施した。秋の「1 年生未納者への再案内送付」は見送られた。
令和 5 年度入学者向けには、理学部同窓会からの「納付の依頼書」が入学案内に同封された（資料 3）。
 - ・令和 4 年度 会費納付状況（学部:121 人、院 3 名）
（参考：令和 3 年度は学部 130 名、院 7 名）
 - ・全学同窓会への会費納入 38.5 万円（令和 4 年度分）
 - ・同窓会交流会支援金：
ホームカミングデー(HCD)は「むつめ祭」開催期間中に対面で開催されたが、同窓会交流会は実施されなかったため、交流会支援費 80 万円を全学同窓会から、埼玉大学へ寄付した。
 - ・進路支援セミナー：
「理学部と理学部同窓会共催による進路支援セミナー」が 2023 年 5 月 16 日に開催された。（資料 8）

4. 理学部同窓会会計報告（資料4：決算報告書）
5. 令和5年度会費納入状況：5月半ばの時点で、学部106人、院5名
6. 「埼玉大学同窓会」代議員総会報告（資料6）

協議事項

1. 会費納入者を増やすための活動について協議され、次の3つの案が出された。
 - （1）4月の新入生ガイダンスにて、理学部同窓会から、記念品を配布する。
記念品の候補として、理学部同窓会のロゴ入りのUSBフォルダが挙げられた。
 - （2）理学部同窓会、及び、全学同窓会のHPをより充実させる。
 - （3）卒業時に会費納入者を増やすための活動として、理学部同窓会の活動報告等のチラシを配布する。

※（1）については、来年度から実施する予定である。
2. 会計予算案（資料5：予算案）

昨年は約22.7万円の赤字、今年度は40.4万円の赤字の見込み

 - ・各学科の活動支援：各学科40万円
 - ・理学部教育環境整備協力寄付金：100万円
 - ・全学同窓会への会費納入：同窓会費40.2万円（昨年から+1.7万円）
 - ・理学部公開セミナー：11月25日に開催されるHCD内で、対面形式にて実施予定。11月25日はむつめ祭開催期間中であり、理学部公開セミナーをHCDにおける理学部独自の企画に充てる。（資料7）
3. 「メルマガ配信」の継続：今年度4回を予定（9月、1月、4月、7月）

（配信内容：むつめ祭の開催期間、HCDの開催方法・開催日時等について）
4. 「理学部と理学部同窓会共催による進路支援セミナー」の開催の継続を検討した結果、来年度も同時期（5月頃）に開催することが決定された。
5. 「卒業記念品」配布：会費が上がった学年になる。金額はあまり考えなくて良い。
今後とも卒業生全員に配布で良い。
6. 同窓会費未納者への督促案内：

1年生に向けては、秋の「1年生未納者への再案内送付」を配送する予定である。
7. 大学への前年度の単年度決算報告書の提供について（資料6，24ページ）
8. その他の「同窓会」が見える事業の検討（例：本・教科書類、記念樹等）

9. 役員会の開催：2回／年（1回は対面形式で開催，もう1回はZoomによるオンライン開催，それ以外に事務局による不定期開催）

10. その他：以下の文章参照（重要）

・役職のローテーション

令和4・5年度の担当：

会長・世話係：数学科から

監事：1名生体制御学科から、1名基礎化学科から

会計：事務局からは物理学科、全体のもう1名は生体制御学科から

令和6・7年度の担当：

会長・世話係：物理学科から

監事：生体制御学科と数学科から1名

会計：事務局からは分子生物学科、全体のもう1名は生体制御学科から

・来年の役員会：1回は対面形式で開催，もう1回はZoomによるオンライン開催
それ以外に事務局による不定期開催

・今年のHCD：昨年度と同様、各学科同窓会において，メーリングリスト等で会員へチラシを配布

・学科同窓会への活動援助金の使い方：要継続検討。

資料1 <2023年度（令和5年度） 理学部同窓会役員>

顧問	（理学部長）	○ 長澤 壯之	tnagasaw@rimath.saitama-u.ac.jp
	（元理学部長：石井昭彦，鈴木 健，坂井貴文，中林誠一郎，井上金治，町田武生，毛利信男，中山重蔵）		
会長	○ 小池直之	数学科卒・数学科同窓会会長	koike@rs.tus.ac.jp
副会長	兵藤 晋	生体制御学科卒・生体制御学科同窓会会長	hyodo@aori.u-tokyo.ac.jp
	○ 井上直也	物理学科卒・物理学科同窓会会長	ninoue@mail.saitama-u.ac.jp
	平出恒男	生化学科卒・分子生物学科同窓会会長	tsuneo.hiraide@pc.hoya.co.jp
	○ 西島和三	化学専攻卒・化学同窓会会長	kznishijima@ybb.ne.jp
	角田史雄	地学専攻卒・地学同窓会	
理事	○ 水野将司	数学科卒・数学科同窓会理事	mizuno.masashi@mu-jun-saitama.org
	○ 田中信行	物理学科卒・物理学科同窓会理事	n_tana@tc4.so-net.ne.jp
	○ 天海 孝	化学科卒・化学同窓会監事	1161265701@jcom.home.ne.jp
	加藤紀明	生化学科卒・分子生物学科同窓会副会長	GZG04326@nifty.com
	一石昭彦	生体制御学科卒・生体制御学科同窓会副会長	akihiko@toyo.jp
監事	天海 孝（化）、	一石昭彦（生）	
会計	井上直也（物）、	兵藤 晋（生）	

（2年ごとにローテーションする役職：会長、監事、会計、事務局世話係；順番：→物理→分生→基礎化→生体→数学→；次回交代：2024年度）

事務局	井上直也（物理学科、会計）	ninoue@mail.saitama-u.ac.jp
	松岡 聡（分子生物学科）	matsuoka@mail.saitama-u.ac.jp
	○ 田中秀逸（生体制御学）	shtanaka@mail.saitama-u.ac.jp
	坂田一郎（生体制御学科）	isakata@mail.saitama-u.ac.jp
	竹見祥大（生体制御学科）	shtakemi@mail.saitama-u.ac.jp
	○ 江頭信二（数学科、事務局世話係）	segashi@rimath.saitama-u.ac.jp
	○ 藤原隆司（基礎化学科）	fuji@mail.saitama-u.ac.jp

< 埼玉大学同窓会役員 >

小池直之	副会長（理学部同窓会会長）数学
井上直也	理 事（理学部同窓会副会長）（次期 理学部同窓会会長(予定)）
一石昭彦	監 事（理学部同窓会監事） 生体
水野将司	代議員（ 理学部同窓会理事） 数学
田中信行	代議員（理学部同窓会理事） 物理
藤原隆司	代議員（理学部同窓会事務局） 化学
松岡 聡	代議員（理学部同窓会事務局） 分生

資料2 第22号理学部だより（別ファイル）

資料3 令和5年度入学生向け配布の「入会募集チラシ」

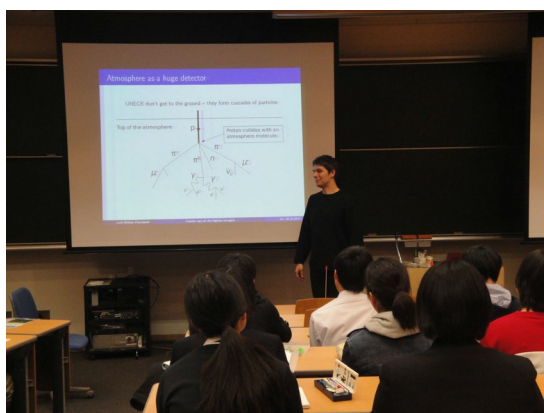
「埼玉大学同窓会/埼玉大学理学部同窓会」入会のお願い

2023年3月吉日

埼玉大学理学部同窓会 会長 小池 直之

埼玉大学理学部は1949年に設置された文理学部から始まり、理工学部（1965年設置）を経て現在の理学部（1976年設置）に発展してきました。この間の卒業生はすでに1万名を超えています。理学部同窓会は各学科同窓会を軸とした組織であり、埼玉大学で理学を学び、社会に出て行かれた卒業生の皆様方ならびに在学生の皆様を含む組織として、2003年度から活動しています。

本理学部では、学生の勉学条件等、教育環境の改善を図ることを目的として、理学部と在学生ご父母の皆様との連携組織「埼玉大学理学部教育環境整備協力会」を1999年に設立・運営しました。この「教育環境整備協力会」では入学時に寄付を募り、その予算の中から講義室の空調設備、ワイヤレス拡声システム、液晶プロジェクターと資料提示装置の設置、学生用ラウンジに就職情報用パソコン及びコンセント付き机とソファを設置したほか、学生用掲示板、学生用ロッカーの設置、就職講演会の開催、成績優秀な学生に対する表彰、学生用図書の購入等も行っていました。



同窓会後援企画 理学部公開セミナー



生体制御学科創立40周年記念交流会

2007年からは理学部同窓会が「教育環境整備協力会」に代わり、理学部在学生後援会組織として「教育環境整備協力会」の設立趣旨を踏襲した活動も担っています。このように理学部同窓会は、理学部と密接な関係を保ち、在学生皆様の勉学環境整備、就職・進学支援に関わる事業をはじめとして、様々な事業を計画・実施しております。

○在学生への就職・進学支援

○各種就職・学術講演会、セミナー等の開催

○会報・メール通信の発行（卒業生向け）

○学部卒業生・大学院修了者への記念品贈呈

○在学生の勉学環境整備への協力

○各学科卒業生会員名簿の管理

○各学科同窓会活動の支援

○各学科専門誌・図書の購入支援

このような活動を通して、様々な分野で活躍されている諸先輩から勉学・就職・進学の助言・指導等を受ける機会を提供する一方で、卒業生には親睦・交流の場、企業や業界を越えた異業種間交流・見聞を広める場としての役割を果たしています。昨年度・本年度は新型コロナウイルス感染拡大の中、経済的困窮学生への支援にも関わってまいりました。

以上のように、本同窓会は在学中から皆さんに加わっていただき、充実した学生生活をおくるため、さらには卒業後も同窓生のつながりを活かすために活動しています。

新入生の皆さまにおかれましては、ぜひ埼玉大学同窓会/理学部同窓会へご入会いただけますようお願い申し上げます。なお、本会は任意参加ではございますが、上記のとおり理学部全体の活動支援に関わることから、入学生全員の入会をお願いしております。ご入会に関わる会費は、現在、埼玉大学同窓会規約細則に基づき、終身会費として3万円となっています（理学部ならびに各学科同窓会終身会費も兼ねる）。お手数でも、別に同封されています同窓会費納入用紙である「郵便払込取扱票（払込料金加入者負担）」により、その通信欄に所属学科・学生氏名等をご記入いただき、最寄りの郵便局にてお払込をお願いいたします。

なお、入会証/領収書は「払込票兼領収書」をもって代えさせていただきます。誠に恐縮ですが重ねて格段のご協力をお願い申し上げます。本件に関わりご不明な点等ございましたら、ご遠慮なく下記までご連絡ください。

埼玉大学理学部同窓会

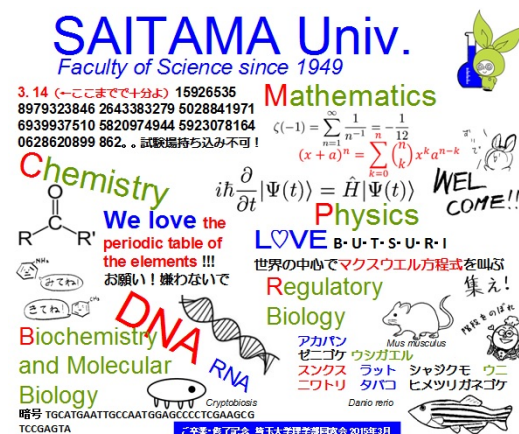
〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255

担当：埼玉大学理学部同窓会事務局（数学科：江頭 信二）

電話：048-858-3358

電子メール：segashi@mail.saitama-u.ac.jp

末筆ながら、皆さんの学生生活が、充実したものとなりますようお祈りいたします。



卒業記念品トートバックデザイン



物理学科就職支援講演会

資料4 令和4年度 決算

令和4年度理学部同窓会収支決算報告

(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

令和4年度理学部同窓会収支報告		
	項目	金額(円)
収入	繰越金	2,449,638
	同窓会費*	3,697,887
	通帳利子(4,10月)	42
	合計	6,147,567
支出	埼玉大学同窓会分担金	385,000
	教育環境整備協力寄付金***	1,000,000
	学科同窓会活動援助金**	2,000,000
	卒業記念品代	411,180
	理学部同窓会ホームページ整備	17,600
	理学部長表彰記念品代	55,308
	理学部デー謝金・物件費	55,910
	合計	3,924,998
繰越金		2,222,569
*: 3万円/人(ただし手数料分差し引)		
**: 5学科分(40万円/学科)		
***: 2023年1月22日送金		

資料5 令和5年度 「予算案」

令和5年度理学部同窓会予算 (2023/9/9)

	項目	金額 (円)
収入	繰越金	2,222,569
見込	同窓会費 (5.31済)	3,220,167
	通帳利子 (見込み)	40
	合計	5,442,776
支出	埼玉大学同窓会分担金 (8.25 入金済)	402,000
予定	教育環境整備協力寄付金	1,000,000
	学科同窓会活動援助金*	2,000,000
	卒業記念品代	410,000
	理学部同窓会ホームページ整備(4.14 済)	17,600
	理学部長表彰記念品代	55,000
	理学部一般公開事業支援 謝金・物件費	70,000
	理学部同窓会・理学部共催講演会等 学生支援経費 (5.18 済)	50,142
	合計	4,004,742
	繰越金	1,438,034

* 5学科分 (40万円/学科)

資料6 「埼玉大学同窓会代議員総会」資料 (別ファイル)

資料7 ホームカミングデー2023【学部イベント】

資料8 5月に開催された「理学部と理学部同窓会共催の進路支援セミナー」